

研修実施要領のご案内

お会社に講師を派遣して行う社内研修の実施要領について、ご不安の声が聞かれる事があります。そのため、弊社で行う社内研修の実施要領について ご案内いたします。

選択されたテーマの研修実施要領について、ご案内いたします

Ⅲ社内研修の実施要領

- ・研修実施タイプの選定
- ・社内研修の実施要領
 1. お問い合わせ
 2. 研修内容の設定
 3. 実施要領の設定
 4. その他の事項
 5. 費用等について
- ・IME コンサルティングについて

研修の実施検討

研修タイプの選定 (実施方法の検討)

2024年1月作成
株式会社IMEコンサルティング

ご選択いただいた「研修テーマ」については、テーマの特徴やお会社の目的や状態などによって、効果的な研修タイプ(実施方法)が異なります。

弊社では、通常(プレーン)の「社内研修」の他に、「三階層研修」「幹部・管理者研修」「問題対策研修」「研修+ゼミ」等をご提供致しております。よくご検討されたうえでご選択してください。

各研修タイプは、それぞれ目的をもって設定しております。

通常の研修で、知識や考え方を付与したい 問題・課題対策の糸口がほしい	通常研修 (プレーン)	外部講師による研修を 社内で開催する (問題対応目的では、講義と演習で理解を得る) (育成と会社のレベルアップは、講義中心で実施)
会社・工場全体で問題対策、技術導入等を実行し、確実に効果をあげたい「組織対応」	三階層研修 幹部研修 メイン研修 実務者研修	選択したテーマの研修を 階層別に開催し、各階層ごとの理解、階層間の意思疎通を図る ・幹部研修では 内容・評価等の考え方 ・メイン研修は 技術、考え方、実践的内容 ・実務研修では 主旨と実行の注意点等を学ぶ
幹部・管理者で今後の課題の知識や考え方を取入れ、自社応用し会社を導く「自律」	幹部・管理者研修 (二階層研修)	経営幹部(+候補)と管理者の二階層に研修を行う 会社で指導する立場の者が学習し、自社応用して部下を導く様にする、自立組織構築の理想である
現在の問題に対し、管理者と実務者が、足並みを揃えて改善を実践したい「実力向上」	問題対策研修 (二階層研修)	QCや5Sの不備は「実務実行」と「管理・指導」の問題がある (効果と定着は管理による) 選択したテーマについて二階層研修を行う 実務研修は全員、管理研修は管理者が受講
研修での学びと自社課題研究による学習と実践で、全体レベルアップとリーダー育成	研修+ゼミ	上記の研修を開催し、テーマに関するゼミを行う ゼミは研修の別日程で、講師の指導を受け課題研究、改善考案等を行い、報告書をまとめる (受講は30名まで、ゼミはその中の選抜メンバー)

1. 研修を行う意味、何を改善したいのか？ (原因・要因に関する研修テーマを選択しましょう)

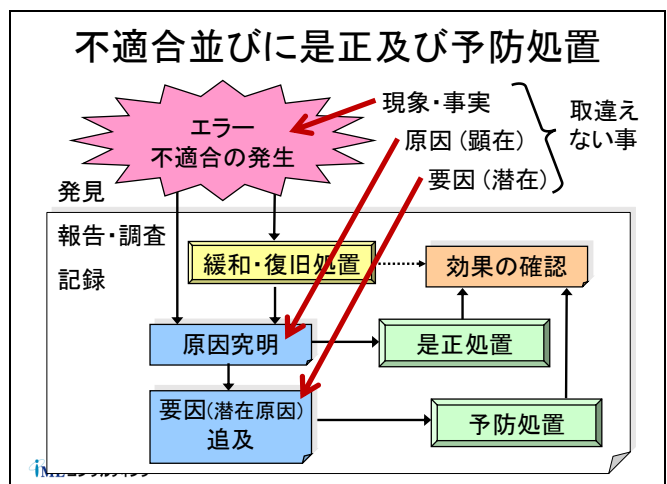
問題・課題対策(改善)の考え方は、「現象」「原因・要因」を取り除くこと...これを研修に求めるなら？

課題・問題の対策を考えるのであれば、改善案は原因を取除くこと、予防案は要因を取除くことが必要です。

現在起こっている現象に対処しても原因・要因にふたをするだけで、暫定・応急・復旧処置にしかありません。(定着しない、再発する...)

研修に打開策を求めるのであれば、課題・問題の原因・要因を把握して、適切なテーマと受講者・研修タイプを選ぶべきと思われます。

問題の原因・要因に対する「研修」が必要



たとえば、品質不良が多いという問題があるから、実務者に「QC研修」を受講させる...これで良い？

不良の発生や5Sの乱れなどは生産活動の結果(現象)で、その真の原因は、管理の不備、人による考え方・理解の違い(管理者と実務者の間の違い)などにある事が多いようです。

実務者の「QC研修」だけでは原因が残り、現象が一時的に改善しても効果は継続せず再発します。このような場合「問題対策研修」か「三階層研修」が根本治療に近づく研修方法と考えられます。

2. 研修実施方法の考え方

従来、研修は通常(プレーン)の「社内研修」が多いのですが、より確実な効果を望むのなら、様々な観点から検討し、適切な研修タイプ(実施方法)を選定することが望まれます。

その為、テーマ選定理由(課題・問題)、研修の目的(どうなりたいのか)、自社の事情(阻害要因等)、問題の根本原因(病巣)などがお分かりでしたら、整理して検討してみてください。

(1) 研修の目的とタイプの考え方

弊社の提供する研修タイプは、研修実施の主旨・目的に応えるために構成考案しました。

その為研修テーマ選定の理由、実施の主旨・目的を整理すれば、研修タイプの選定がしやすくなります。特に研修の目的は何か、研修後にどうなりたいのか。これらにより、対象者と実施方法が違ってきます。社内研修実施の主旨・目的(何の為に研修してどうなりたいのか)を明確にされることをお勧めします。

(2) 組織と資源からの考え方

① 組織管理

会社の活動はすべて組織管理の縦横の分業に基づく責任・権限が設定されています。

- ・経営層は、経営計画・資源の用意をして、経営管理を行い、経営の結果責任を負います。
- ・管理層は、資源を用いて経営意図・計画の具体化・実現に関する責任・権限があります。
- ・実務層は、会社の意図、管理者の指示に対する「実行義務」「報告義務」「努力義務」があります。

選定したテーマ、問題の原因等に対する役割分担、責任の所在を明確にし、これらの責任権限に見合った研修・教育を行うことが理想と思われれます。

特に経営層と実務層をつなぐ役割の管理層の育成は、重要であると考えられます。

② 経営資源

経営資源の変更・変化に大きくかかわるテーマは、経営層が中心となり進める必要がある

実務の方法、実施状況、教育・育成等にかかわることは、管理者が中心となる必要があります。

実務者の教育は、組織の在り方から考えると管理職や社内の専門職が学んだ事を標準化して、実務者に教えることが理想かもしれません。

(3) リスクの取扱い

経営の最終責任は経営層にあります。そのため、会社の存続や資源にかかわるリスクが大きい問題や対策については、労使関係の「労」の側に任せきりにするのは、いかがなものか? と考えられます。

選択したテーマとその対策が、会社の財務資本、組織資本、知的資本・・・などに大きくかかわる場合は、経営幹部が対策立案等を主導すべきと思われれます。

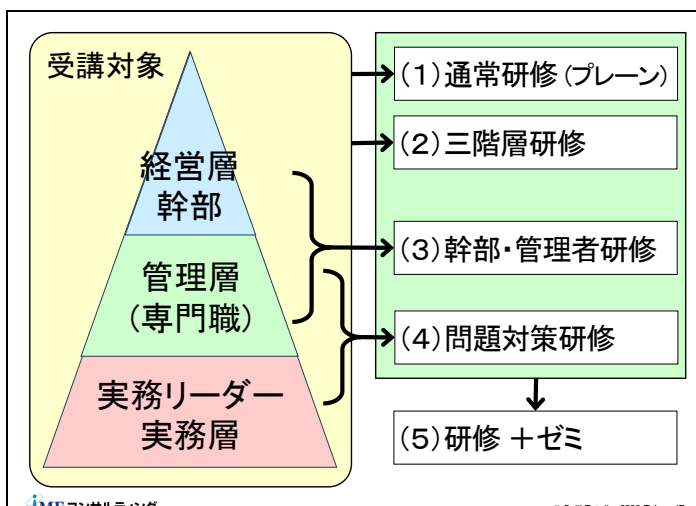
また、実務実行上の中程度のリスクは、実行管理を行う管理者が対応の責任を負うと考えられます。

その為、現状の問題に対する研修・対策などは、管理者中心で計画することが必要と考えられます。

3. 研修実施方法(タイプ)と受講対象者の考え方

今後の課題について考えるには、経営層と管理層が情報収集・学習・考案することが必要と思われれます。特に設備投資などを伴う事項は、経営層が主導することが重要です。

また、現状の問題に対する研修・対策などは、管理者中心で計画・立案することが必要と考えられます。



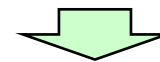
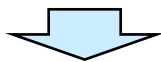
選択したテーマの特徴、研修の目的などから、適切な研修タイプ、受講対象をご選択ください。

研修効果を考えると、特に管理者は、全研修に参加 or 関係することが望ましいと思われれます。

4. 社内研修のタイプ引き当て (例)

基本的には、選択した研修テーマにフィットした研修タイプを選択すべきです。
 大別するとフレキシブル生産システムや機械化・自動化・スマート化などの「今後の課題対応」と、
 QCD、5Sの問題、現状の4Mの管理などの「現在の問題対応」とでは、
 適切な研修のタイプ(実施形態)が異なると考えられます。

取扱い「研修」テーマ	今後の課題対応 テーマ	現在の問題対応 テーマ
	経営戦略立案	生産管理の基礎
	成長戦略と知的資本経営 MOT	課題解決、問題解消
	新製品・新事業開発	実務の指示・実行の3条件の整備
	経営管理・組織管理の基礎	実務の問題・ロスの発見と対策
	ISO-品質・環境・安全衛生	5S活動と問題発見・対策の体制作り
	変化対応最適(フレキシブル)生産方式	ヒューマンエラー・ポカミス対策
	機械化・自動化・スマート化	原価マネジメント
	生産人材育成システムの考え方	改善、IE技法の理解と活用
	実務人材育成・技術技能伝承・OJT	作業の実施効率管理
	実務者研修	品質管理の基礎



研修のタイプ (実施方法)


(1)通常研修 (プレーン)	○: 受講対象を選べば◎	○: 特に問題なく有効
(2)三階層研修	△: 人材育成関連は◎	◎: 実務の問題が大きい場合に有効
(3)幹部・管理者研修	◎: 会社の課題を考える	△: 生産管理,課題解決は◎、以外△
(4)問題対策研修	△: 人材育成関連は◎	◎: QCD 等実務の問題対策に最適
(5)研修 +ゼミ	◎: テーマの課題発見対策は◎	○: 問題解消とリーダー育成に適切

5. ご相談ください

研修テーマ、研修タイプの選択に迷われたら弊社か弊社代理店にお問い合わせください。
 状況をお知らせいただければ、ご相談をさせていただきます。

経営課題・・・対策したい
 実務がうまく進まない
 改善しても定着・成果がいまいち
 研修・対策は、管理者を中心に！
 → 研修のやり方を考えましょう。



 株式会社IMEコンサルティング 東京都大田区蒲田	お問い合わせ、ご相談等は、弊社ホームページよりご連絡ください。 [お問合せ]
---	---

研修の実施検討

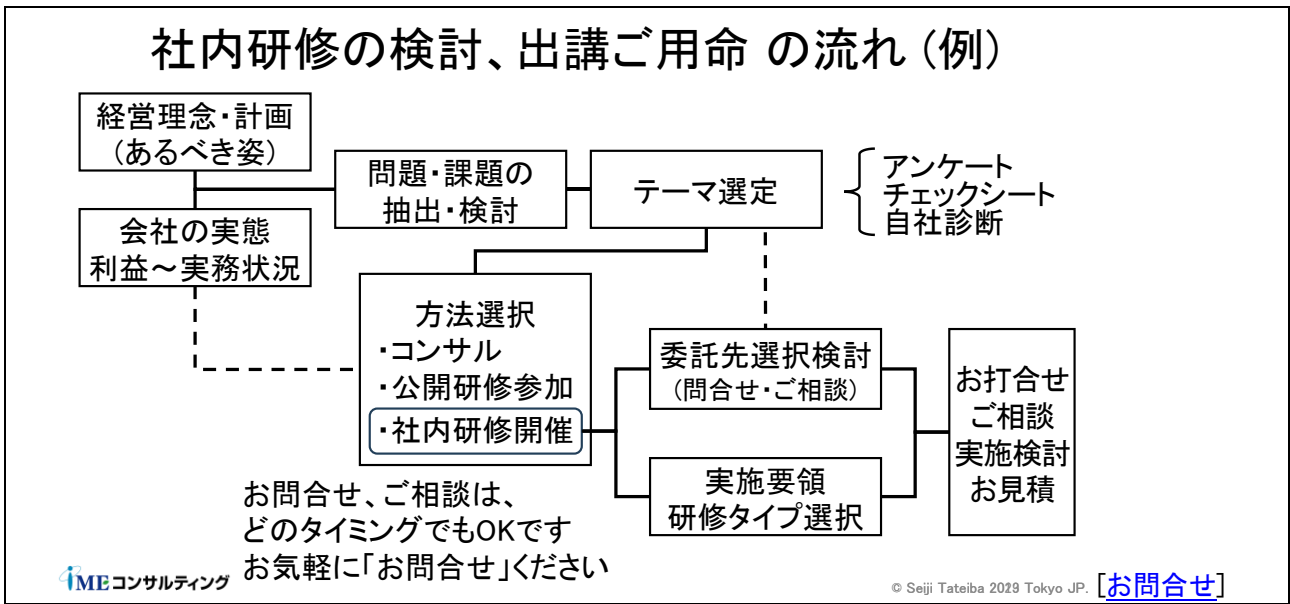
社内研修の実施要領

2024年1月作成
株式会社IMEコンサルティング

社内研修は、基本的に会場があれば実施できます。次の事項をお考え下さい。

1. お問い合わせください

IMEの研修をご検討される場合には、御社からお問い合わせ・ご相談のご連絡が必要です。弊社では、研修企画会社、経営支援を行う会社等に営業を委託しており、弊社自体ではプッシュ型の訪問営業等は、行っておりません。その為、研修のご検討やご相談をご希望される場合には、ホームページの[\[お問い合わせ\]](#)等からご連絡いただければ、弊社にて対応いたします。



2. 研修内容の設定

お会社で設定されるか、弊社とコミュニケーションしながら設定するか、お考え下さい。

①テーマの選定、主旨・目的の設定

資料「研修出講のご案内」をご参照いただき、研修テーマを選定してください。出来れば、社内研修実施の主旨・目的(何の為に研修してどうなりたいのか)を明確にしておいてください。なお、テーマ、内容の検討からのご相談も承ります。

②研修タイプの選定

資料「研修タイプの選択」をご覧いただき、主旨・目的に合いそうな研修実施のタイプを考えてください。ご希望やお考えを、弊社へのお問合せ・ご相談のうえでお決めいただければよいと思います。

3. 実施要領の設定

詳細は研修実施前にお打合せにて決定しますが、概要は以下の通りです。

(1)受講人数について

一回の研修の定員は30名ですが、幹部研修、専門性の高い研修等は15名としております。定員を超える場合は、受講者を分けて別日程の複数クラスでの実施をお願いすることになります。また、10名以下など少ない場合には、近隣のお会社と共同開催にされる事もあります。なお、聴講者と称して、受講対象(テキスト配布対象)外の人の参加をご要望されるケースがありますが、弊社では定員以上の参加はご遠慮いただいております。

(2)日程の設定

日数と日程のご希望があれば、弊社にご相談ください。そのうえで決定される様をお願いします。通常は一日6時間(10分休憩を数回を含む)、昼休み1時間とさせていただきます。決定した日程は、変更のなきようにご努力をお願いします。

(2) 会場の選定

研修実施に適切な会場をご用意ください、講義ができる環境であれば、場所は問いません。
 お会社の会議室や食堂などで行われる場合や、貸会議室、研修室をレンタルされる場合があります。
 ただ、室温調整、換気、騒音、振動、悪臭など、会場が研修実施に適さないと判断された場合や、
 受講者の受講姿勢が著しく不適切であると判断された場合などについては、
 講師の判断で、会場の変更、研修の延期などをご提案させていただくことがあります。

(3) 開催の準備について

従来、基本的には以下の事項をお願いしております。

①教卓	パソコン、テキスト等を置くスペースを確保できる大きさの教卓、テーブルをご用意ください。
②機材等	プロジェクタ、パソコン、白板又は黒板(1枚)、マイク・拡声器(少人数で会場が狭い場合は不要)、などをご用意ください。
③テキスト	テキストは、印刷製本したものを研修前にお送りします。 当日の朝、受講者座席に配布してください。
④講師用の備品等	黒板の場合は、お手拭きをご用意ください 水又はお茶のペットボトル(2本/日)と紙コップ等の器をご用意ください。 研修時間が 12 時 18 時を含む場合は、講師の食事をご用意ください。

4. その他の事項

詳細は、お問合せ、ご相談後のお見積り時にご提案いたします。

(1) 機密保持

弊社と御社にて、お互いの機密事項、個人情報等の漏洩や著作権の侵害などを行わない様に細心の注意を払う事とします。 必要であれば、機密保持契約を致します。

(2) 研修の撮影、録音、録画、配信等

研修の撮影、録音、録画、配信等は禁止させていただいております。 なお、助成金の資料や社内報の記事などで写真が必要な場合は、講師の判断により数枚の写真撮影を了解する事はあります。

(3) お見積り後、契約後の変更について

過去に、研修実施直前に内容・時間の変更を 何度も申し出られたお会社がありました。(大変困ります)
 研修はご要望によりカスタマイズ等を行います。 お見積り後の変更は、見積等を再作成いたします。
 契約後の内容や時間数の追加や変更は、対応の可否やご請求額の見直し等をさせていただきます。

5. 費用等について

研修費用等は、お問合せ～相談後にお見積りいたします。

(1) 出講費用

出講費用は、一日 6 時間を基準で計算させていただきます。

(2) テキスト代

テキストは、原則として一回の研修につき、出席人数分を一冊 1100 円(税込み)で承り、印刷製本したものを研修前にお送りします。

なお内容量が多い場合や複数研修のシリーズ開催等の場合は、複数テキストを必要とする事があります。

(3) 旅費等 (東京都大田区、JR 蒲田駅を起点とします)

講師の会場までの移動の為にかかる交通費、宿泊等の旅費は、ご負担をお願いいたします。


当日移動のリスク(事故、遅延、運休等)を回避するために、弊社起点より 1 時間以上の移動または 3 回以上の乗り換えを行う必要がある場合には、会場に近い宿に前泊させていただきます。

(4) その他費用

研修内容・時間についてのご要望等が多い場合には、カスタマイズ料等をご負担いただく事があります。
 お会社固有の対策を伴うご相談などコンサルティングにあたる内容のご要望については、別途コンサル料をご請求する事があります。

契約後の内容や日程・実施要領等に変更等が多い場合には、変更対応費用をいただく事があります。

(適格請求書発行事業者 登録番号 T9010801000107)

	株式会社IMEコンサルティング 東京都大田区蒲田	お問合せ、ご相談等は、弊社のホームページよりご連絡ください。 [お問合せ]
---	-----------------------------	--

IMEコンサルティングについて

2023年10月作成
株式会社 IME コンサルティング

■会社概要

株式会社IMEコンサルティングは、経営・管理の技術開発を行い、製造業を中心とした企業様に、コンサルティングや研修などを通じて経営支援をさせていただいております。

業務開始 1991年3月1日 (日本能率協会を通じて)
創業年月日 1998年8月1日 (直接受注開始)
設立年月日 2001年7月3日 (株式会社登記)
設立会社名 株式会社 IMEコンサルティング
所在地 東京都大田区蒲田
代表取締役 立居場誠治
資本金 1千万円



東京商工会議所会員
蒲田法人会会員
日本能率協会講師
中小企業大学校講師

業務内容

- ・診断
- ・コンサルティング
- ・研修・講演
- ・ツール開発
- ・書籍、文書類
- ・診断システム
- ・eラーニングシステム開発
- ・研修コンテンツ開発



技術テーマ

- ・経営戦略、成長戦略、経営計画
- ・新製品開発・管理
- ・マネジメントシステム構築 (経営、組織、原価、ISO)
- ・生産管理、最適生産システム構築
- ・機械化・自動化・スマート化
- ・人材育成、技術技能伝承、OJT
- ・現場改善管理 (IE、QC、ポカミス)
- ・実施効率管理 (工数設備効率、品質コスト)

IMEでは、日本能率協会、中小企業大学校、各教育研修団体等に、カリキュラム、テキスト、資料等の提供、講師派遣などを行っております。

■講師プロフィール

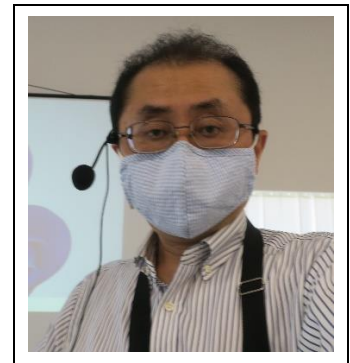
株式会社 IMEコンサルティング

代表取締役 立居場 誠治 (たていば せいじ)

日本大学卒業後、大手建材メーカーで生産管理、コストダウン、品質管理、公害対策、研究開発等を担当。

1991年より日本能率協会、1997年よりタナベ経営にて経営コンサルティング、研修等の活動を行い、1998年に独立し、現在に至る。

製造業のコンサルティングを中心とし、経営戦略立案、新製品・新事業開拓、原価マネジメント、現場改善、ISO9001, 14001, OHSAS18001 の認証取得支援等で、多くの企業の指導、教育研修の実績を持つ。



著書 『技術者のための原価企画』、『理想原価への挑戦』(日本能率協会)

『経営戦略立案』、『経営管理の仕組み』、『ヒューマンエラー、ポカミス防止』(コンテン堂) など

■研修実施の要領

弊社の各種プログラムを、御社ご指定の場所で研修いたします。

研修プログラムは、ある程度のカスタマイズは可能です。また、新規作成も可能です。

なお、社内研修は、外部研修と比べ、多くの人材が同時に同じ研修を受講し、学ぶことが可能なため、共通の認識・理解が得られ、以降の各種活動がスムーズになる効果があります。

※ 全国各地に出講いたします。(コンサルティング、研修出講した都道府県)

北海道、秋田、岩手、福島、宮城、山形、新潟、長野、群馬、栃木、埼玉、茨城、千葉、東京、神奈川、山梨、静岡、愛知、富山、石川、福井、京都、奈良、大阪、和歌山、兵庫、岡山、鳥取、広島、愛媛、福岡、佐賀、熊本

※ 出講の費用等

お問合せをいただき、実施の日数や実施要領等のご相談内容に応じて、お見積りいたします。

(適格請求書発行事業者 登録番号 T9010801000107)

以上 [\[お問合せ\]](#)



株式会社 IMEコンサルティング

東京都大田区蒲田

<http://www.ime-net.com>

<https://www.facebook.com/IMEconsulting/>